

平成 15 年度石川県保育士試験問題

養 護 原 理

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

1 次の () の中に適当なことばを入れなさい。

- (1) スエーデンの教育者エレン・ケイは著作 () を発表して、おとなと子どもの関わり方について、対等な人格を前提とした関係を強く主張した。
- (2) 日本では昭和22年(1947年)に制定された () で児童の社会的養護は体系化された。
- (3) 「児童は人として尊ばれる」で始まる () は昭和26年(1951年)の国会で採択された。
- (4) 日本において「子どもの権利」を明記したものは () が平成6年(1994年)に批准される前まではなかった。
- (5) 平成12年(2000年)に制定された () は、3年後に見直されることになっている。

2 次の(1)～(5)までの施設に配置が必要とされる職員を下記から選んでその記号を入れなさい。

- (1) 児童養護施設
- (2) 乳児院
- (3) 情緒障害児短期治療施設
- (4) 重症心身障害児施設
- (5) 児童自立支援施設

- | | | |
|----------------|-------------------------|-------------|
| (イ) 理学療法士 | (ロ) 1年以上の経験を有する心理療法担当職員 | (ハ) 児童生活支援員 |
| (ニ) 被虐待児個別対応職員 | (ホ) 家庭支援専門相談員 | |

3 下記の文章を読んで、適切なものには、不適切なものには×を入れなさい。

- (1) 我が国では里親制度が誕生して以来、順調な発展をとげてきたが、更にこれを発展させるために主に被虐待児を対象にした「専門里親制度」が発足した。
- (2) 児童養護施設の主流は大規模施設であるが、ノーマライゼーションの流れの中で小規模化が志向され、平成12年(2000年)には「地域小規模児童養護施設」が制度化された。
- (3) 児童自立支援施設における子どもへの援助の基本形態は夫婦小舎制と呼ばれる伝統的なものから、複数の職員が交代して勤務する交代制をとる施設が多くなってきた。
- (4) 知的障害児施設の職員や設備については、児童福祉施設最低基準に定められていて、ほとんど児童養護施設に準じている。
- (5) 乳児院は、乳児の養育を目的とする児童施設であるが、おおむね2才未満の幼児も入所措置をとることができる。

4 子どもの虐待を4つの形態に分類して説明しなさい。

5 児童養護施設の自立支援について、「リービングケア」「アフターケア」「自立援助ホーム」の三語を文中に入れて記述しなさい。

受験番号